



**▼「海軍善玉説」の愚かしさ**

　山本五十六や米内光政は開明的で対米戦争に反対だったが、陸軍に引き連られてやむを得ず真珠湾攻撃に踏み切った…。よくいわれているそんな言説に、違和感を感じたことがなかった。半藤一利さんが、山本を同郷贔屓で持ち上げる文章も読んでいたし…。

　しかし、アメリカと戦ったらまけると分かっていて、本心では対米海戦に反対だったのに、「１年や１年半は存分にあばれて見せる」などとバクチにうってでる。これほど無責任で許せない行為があるだろうか。

　彼らは軍部の最高位の官僚であり、命を賭して開戦に反対すべきだったのだ。そうしなかったのは、日中戦争で非道の限りをつくし、「あわよくば」などというムシのいい考えを、彼ら自身が持っていたからだ。

　言われてみればあたりまえのことを、笠原さんに説かれて、びっくりするやら情けないやら。購入した『海軍の日中戦争』をゆっくり読んで、反省します。（深大寺北町・佐藤定夫）

**▼丁寧なレジメに敬意**

　丁寧で詳細なレジメに驚くとともに、笠原先生に敬意を表します。その上で、講演では、それ故に、レジメに沿った形で展開していただけたらと思いました。ありがとうございました。

 （小金井市・匿名）

**▼聞いていたことが覆った**

　大変面白く聞かせていただきました。中国での戦線をアジアに広げ、太平洋に広げていく過程での陸海軍の駆け引きを興味深く学ばせていただきました。

　いろいろ知っていたことが覆りました。久しぶりに「ひろば」を体験できました。続けましょう！

 （菊野台・大野哲夫）

**▼山本五十六英雄視は間違い**

　真珠湾攻撃に至る道のりについて勉強になりました。日中戦争から見ていかなければならないということ。テレビなどメディアが山本を英雄視するのは問題だと思います。対米従属の根に天皇制や朝鮮戦争があるということ、考えさせられました。

　国連改革をして核兵器禁止条約を批准することも、これからの課題として受け止めました。（無記名）

**▼一人の賭け、見栄で戦争？**

 重慶爆撃の中国映画を観て、そんなことがあったことを知りました。もっと知りたくて本日聞かせていただきましたが、そんな！　１人のオッサンの博打、見栄、裏表、手に入った戦闘機を使ってみたかった？　そんなことで、多くの中国の人たちが殺されたのですか？ どうして私たちは知らないのだろう…？　どうか世に知らしめてください。私も…。

 海南島に軍港？　いま私たちが非難している中国のやり方を日本はとっくにやっていた、ということでしょうか？勉強しなくっちゃ！ （無記名）

**▼「常識」のウソ**

　悪いのは陸軍で海軍は戦争反対…というのはいつの間にかできた「常識」だが、そのウソを暴露したのが笠原さんの研究。

　考えたこと二，三。

　①「大山事件」は身内を文字通り殺して戦争を始めるという、特攻以上の発想による「謀略」だった。もしかして「中村大尉事件」にも同様な真実が隠されていないか？

 ②不戦条約違反の無差別爆撃は、ゲルニカに次いで重慶爆撃のように伝えられていると思うが、それ以前に「南京爆撃」があった…。

　③米内、山本コンビの海軍指導は、結局「官僚の浅知恵」でしかなかった…。すごく明快。説得力があった。

　④「戦後日本が変わったのは朝鮮戦争」という見方もなぜか新鮮。朝鮮戦争が日本にもたらしたのは、単に「復興」とか「警察予備隊」ではなく、日本国憲法の枠組みと戦争に対する意識だった、という発想から見直しが必要だ。

　⑤考えていくと結局「明治維新」と明治憲法の「統帥権の独立」に行き着く。「司馬史観」みたいなものを徹底的に議論する必要を痛感する。

（東つつじヶ丘、丸山重威）

**アジア太平洋戦争への自滅のシナリオ**

**海軍の日中戦争**

**第１７２回**

**憲法ひろば**

**2021.12.26**

**参加者の**

**感　想**

**調布｢憲法ひろば｣例会のご案内**

第**199**号（２面）**2021年12月30日**

**発行:調布九条の会「憲法ひろば」**

**E-Mail：chofu9jou@yahoo.co.jp　WEBサイトhttp://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html**

**第１７３回(２０２２年１月)例会 参加費300円**

**市民と野党の共闘から新しい日本へ**

**お話：福山 真劫さん**

**市民連合､平和フォーラム事務局長**

**日時:２０２２年**

**１月２３日(日)13:30～**

**場所:あくろすホール**

**第１７４回(２０２２年２月)例会 参加費300円**

**｢生めよ増やせよ｣から｢生むな､ふやすな！｣へ､そして･･･**

 **産婆･益永スミコさんに聞きながら考える(仮題)**

**お話：むらき数子さん**

**近現代史･女性史研究者､調布｢憲法ひろば｣世話人**

**日時:２月２３日(水)13:30～**

**場所:あくろすホール**

**第１７５回（３月）例会　　　 参加費300円**

**核兵器禁止条約の発効１周年をめぐって（仮題）**

**講師、内容について調整中です**

**日時:３月２１日(月・休)13:30～**

**場所:あくろすホール**